

いるか? わが国の generator ではこれは不必要なのか。

答: 樋口武彦 1)  $^{99m}\text{Tc}$  は尿路系, 消化器系より排泄されると考える。

2)  $\text{Mo}$  とのコンタミネーションの問題は今回は検討していません。

\*

## 17. 頭蓋内疾患の RI 診断におけるスキヤン法とシンチカメラの比較

渡辺克司 武田晃一 樋口武彦 川平建次郎  
(九州大学 放射線科)

〔目的〕 頭蓋内疾患の RI 検査におけるシンチカメラ像とシンチスキャナーによる像とを臨床例について比較検討する。

〔方法〕 シンチレーションカメラおよび島津製 5 φ × 2 インチクリスタルのシンチスキャナー (打点記録, 写真記録) の両方によって検査を行なった50例について, その三者の像を比較した。対象とした症例は正常例18例, 異常例32例でいずれも結果の判明した症例である。

〔結果〕 1. スキャニング法による打点記録, 写真記録では陽性像が不明瞭なもの, 判定に困難を来す例が多く, シンチレーションカメラによる像の方が明瞭であって判定が容易である。

2. 打点記録, 写真記録, シンチフォートの各々について, 単独判定を行なえば, 打点記録では32例中8例, 写真記録では3例について false negative を生じ, シンチフォートでは1例もなかった。

3. 脳シンチグラムにはシンチカメラが極めて秀れているとの結果をえた。

\*

## 18. 癌親和性 RI 標識化合物の開発 — 第1報 $5-^{131}\text{IU}$ について —

前田辰夫 松岡順之介 (九州大学 放射線科)  
小嶋正治 河野 彰 津森昭子 石橋竜人  
(九州大学 薬学科放射性薬品化学)

抗癌作用および放射線増感作用を有する 5-FU の F の位置に  $^{131}\text{I}$  を標識してその生体内分布を探索した。胃, 膀胱(尿), 腫瘍に多く分布することを認めた。腫瘍には 1.5時間ないし2時間に多く分布している。胃壁をラジオクロマトグラフィーによりしらべると  $5-^{131}\text{IU}$  とは異なる物質であることもわかった。実際に, 膀胱癌の肺転移を有する患者についてシンチカメラでしらべたところ,

\*

転移巣は2cm 径の腫瘍であるが,  $5-^{131}\text{IU}$  の分布が多く, 写真像として検出された。

質問: 篠原慎治 (鹿児島大学 放射線科) 5-FU を腫瘍親和性 RI 標識化合物として採りあげて検討を加えられた動機, あるいは Idea はいかなるものですか?。

答: 前田辰夫 核酸塩基誘導体, 特に制癌作用を有する物質を系統的にとりあげて行きたいと思っております。

\*

## 19. 医学部基礎課程における核医学教育

吉永春馬 (九州大学 放射線科)

基礎医学部での核医学教育は, それを専門とする研究教育単位 (講座) を以ってあてるのが至当であるが, そのような講座がまだ作られていない今日では, 放射線科学教室がその責任をとらねばならないと考える。

しかし, 臨床医学での教育に必要な基礎的部分, たとえば, RI の物理, 計測機器の原理と技術, RI の安全取扱等は, 臨床教育と分けて教育することも可能と考えて, 九大放射線基礎医学講座では約 400m<sup>2</sup> の学生用 RI 実室を設けて, 学部1年の課程中に講義約9時間, 実習18時間をその教育にさいている。

このことは, 医学での RI の利用が核医学だけでなく, 他の分野での研究手段として広く利用されている現状では, 常に基礎医学教育としてだけでなく, 安全教育の立場からも要求されることである。

\*